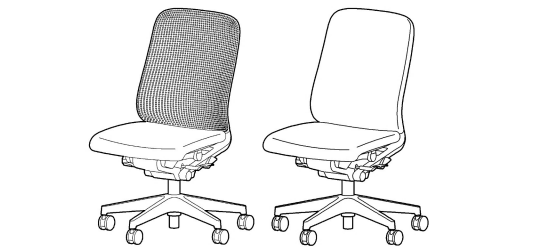


PLUS

Rena

レナチェア

取扱説明書



- INDEX
- 1.安全上の注意事項

2.使用上の注意事項

3.Renaチェアの機能・調節

4.点検・お手入れ

5.故障かな?と思ったら

6.品質表示

7.パーツ交換の方法

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
この度はRenaチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあと、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

1 安全上の注意事項

- 警告

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。
- 注意

この表示は、取り扱いを誤った場合、「障害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 警告
- 水のかかる場所、滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。

●ガスプリングは分解、注油しないでください。爆発してけがをすることがあります。

●ガスプリングを火に入れないでください。高压ガスが爆発してけがをすることがあります。

●廃棄するときは購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスを発生することがあります。

- 注意
- 乱暴な取り扱いや、用途以外で使わないでください。けがや故障、破損の原因となります。

●床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。

●異常を発見したらそのまま使用せず、購入店に修理をお申し付けください。破損や本体が倒れてけがをすることがあります。

●張地やクッションが壊れたままで使わないでください。体重が支えられずにけがをすることがあります。

●座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。

●可動部の隙間に手を入れないでください。けがをすることがあります。

●分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。

●必ず1人で座ってください。2人以上で座ると、転倒してけがをすることがあります。

●幼児を1人で座らせしないでください。転倒してけがをすることがあります。

●空席のままで座面の上下レバーを操作しないでください。座面が急上昇してけがをすることがあります。

●可動肘を上げた状態で肘に手をついて立ち上がらないでください。肘が下がりがけがをすることがあります。

- 注意
- 木質系フロア、クッションフロア、畳の上でご使用の場合、まれに床面にキズがつく場合がありますので、床材に合ったキャスター(オフショーン)をお選びいただくか、市販のチェアマットまたはカーベット等を敷いてご使用ください。

●背や肘等座面以外に座らないでください。転倒してけがをすることがあります。

●積み重ねて保管しないでください。倒れてけがをすることがあります。

●火や熱器具のそばに近づけて使わないでください。火災になることがあります。

●使用中ボルトやねじのゆるみを発見した場合は必ず増し締めを行なってください。そのまま使用しますと壊れてけがをすることがあります。

●座面に物を乗せて台車代わりに使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。

●座面の上に立上ったり、飛び跳ねたりしないでください。転倒してけがをすることがあります。

●椅子の肘に手をついて立ち上がる際に、椅子が移動しないよう注意してください。倒れてけがをすることがあります。

●この製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。故障や破損によりけがをすることがあります。

●子供が遊具代わりにしないでください。けがをすることがあります。

●用途以外で使わないで下さい。けがをすることがあります。

●ヒールの高い靴をはいている場合、椅子から立ち上がる時に足掛けリングにヒールが引っ掛からないようご注意ください。

●ハイチェアの足掛けリングに足を掛けたまま座面の高さを調節しないでください。特に座面を下げる際は、座面とリングとの距離が狭くなるので、手や足を挟まないようご注意ください。

●背ロックは必要以上に軟らかくしないでください。軟らかすぎますと勢い良く背にもたれた時に転倒してけがをすることがあります。

2 使用上の注意事項

- ① 背部を机やワゴン等の什器に当てない(打ち付けない)でください。張地が傷み、擦り切れるおそれがあります。

① 可動部に注油しないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。

① 直射日光が当たる所でのご使用はさけてください。紫外線による色変わりや色あせのおそれがあります。

① ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。故障の原因になることがあります。

① ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。

- 製品特性による注意事項
- ナイロンキャスターを P タイル、フローリングなどで使用した場合、床のチリ等がキャスターで圧縮されて、黒いカス状のものが発生することがあります。

●おおむね体重 35kg ～ 90kg の方が快適に使用できるように設定しております。この範囲を大きく超える方がご使用になられた場合、保証内容を制限させて頂く場合があります。

●衣類についているボタンやマジックテープなどによりクロスを引っ掛け、ホツレ・毛玉(摩耗)の発生が促進される場合があります。

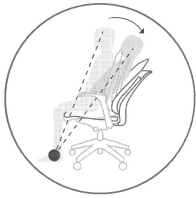
●座面に市販のクッションを敷いてご使用した場合、椅子のウレタンクッションの経年劣化が促進される場合があります。

●お客様の衣服の素材によっては、クロスとの擦れにより静電気が発生しやすい場合があります。クロスに毛玉(摩耗)が生じることがあります。

3 Renaチェアの機能・調節

くるぶし支点のシンクロロックング

背もたれにもたれかかると、くるぶしを支点に座面と背もたれが連動して後傾します。後傾時に座面の前縁が上がらず大腿部の圧迫がありません。



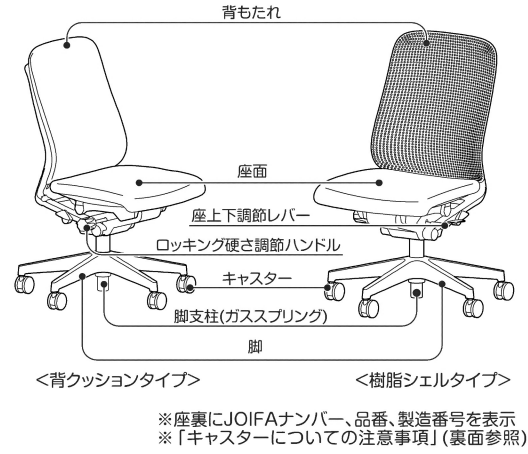
各部の名称

- ハンガー

■肘かけ
- 足掛けリング

※ハイチェアのみ
- 固定肘

可動肘



座面の高さ調節

座面を高くするとき
必ず座面に腰掛け、座面左下の座上下調節レバーを上へ引き上げます。座ったまま少しずつ腰を浮かすと座面が上がりやすくなります。希望の高さになったら座上下調節レバーをはなします。

座面を低くするとき
必ず座面中央部に腰掛け、座面左下の座上下調節レバーを上へ引くと座面が下がります。希望の高さになったら座上下調節レバーをはなします。

- ① 座上下調節レバーを、逆方向である下方向に誤操作しないでください。故障の原因になります。

座面高さや着座姿勢の目安

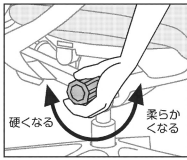
パソコン中心の作業のとき
座面はやや低めで、後傾姿勢が適しています。

筆記などの事務作業のとき
座面はやや高めで、直立姿勢が適しています。



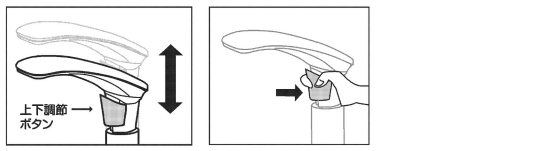
ロックン硬さ調節

座面右下の「ロックン硬さ調節ハンドル」で好みの硬さに調節してください。(時計回りにまわすと後傾したときの反力が硬くなり、反時計回りに柔らかくなります。)



可動肘の調節機能

高さの調節(10段階)
肘かけ前部の上下調節ボタンをおしながら、肘かけを希望の高さに合わせて、手をはなします。



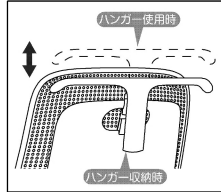
肘かけ部の回転
肘かけ部は、内側に2段階15度ずつ計30度の回転が可能です。執務状況に応じた設定で、腕にかかる負担が軽減できます。



- ① 肘かけ部を持ってイスの持ち運びはしないでください。

ハンガー操作方

ハンガー本体(両サイド)を両手でしっかりと握り、上方に「カチッ」と音がするまで引き上げてください。60mmの上下調節ができます。収納時はハンガー本体(両サイド)を両手でしっかりと握り、下方に「カチッ」と音がするまで押し下げてください。



- ハンガーは2kg以下の衣服やブランケット以外のものをかけないでください。

●床面に届く丈の長い、コートのような上着はかけないでください。

●ハンガー部を持ってイスの持ち運びはしないでください。

●ハンガーにもたれかかったり、強い衝撃を与えないでください。破損の原因になります。

- 注意

ハンガーは一度取り付けたと取外しは出来ません。

4 点検・お手入れ

快適にお使いいただくため、メンテナンスをお願いいたします。

点 検



ボルトやネジがゆるんだままで使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

ネジのゆるみ

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

異音の発生

ロッキング部やキャスターから異音が生じた時はただちに使用をやめ、お買い求めの販売店にご連絡ください。

お手入れ

背もたれ・座面の裏面、脚部のお手入れ

きれいな布を水にぬらし、固く絞ってふいてください。汚れのひどい時には、うすめた中性洗剤溶液でふきください。

シンナー、アルコール類の使用は避けてください。変色する場合があります。

布地・クッション部のお手入れ

手ではたくか、電気掃除機でほこりを吸いとってください。クッション部の汚れがひどい場合には、新しいクッションとの交換をおすすめします。



使用禁止

5 故障かな?と思ったら

現 象	確認事項および対処法
キャスターが転がりすぎる。	●Pタイル等の硬質な床面では、ウレタンプレーキャスターをご使用ください。
座が下がらない。	●レバー操作をする時、座面の中央部に体重をかけていますか。 ●座面が最低位置になっていませんか。
座が上がらない。	●レバー操作をする時、座面から腰を浮かせていますか。 ●座面が最高位置になっていませんか。
上下レバーを操作しなくても座が下がる。	●上下レバーを操作しない状態で座面が1～2cm下がる現象は、タックリングといい、着座時の衝撃を緩和するガススプリングに備わった機構です。
異常な音をする。	●ロッキング等から異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買い求めのご購入店にご連絡ください。
背もたれ・座面にシワがある。	●長時間の着座など、使用状況によってはシワが発生することがあります。 ●生産のバラツキにより、微細なシワが生じることがあります。
左右の可動肘の高さが違う。	●左右の調節段階(10段階)は一緒ですか。 ●調節段階が同じでも、生産のバラツキにより若干の高低差が生じることがあります。
左右の可動肘の調節時の作動力が違う。	●お客様の体格によっては、左右の作動力が違うように感じる場合があります。 ●生産のバラツキにより、左右の作動力に若干の差が生じることがあります。

※不具合が直らない場合は使用を中止し、購入店までご連絡をお願いいたします。

6 品質表示

品 番	外形寸法				仕 様			
	幅	奥行	高さ	座面高さ	背クッション	脚	肘かけ	足掛けリング
KD-RN62(又は52,02)SKL	630	587	934～1049	420～535	○	樹脂脚	可動肘	
KD-RN63(又は53,03)SKL	669	637	939～1039	425～525	○	アルミ脚		
KB-RN62(又は52,02)SKL	630	587	934～1049	420～535	○	樹脂脚		
KB-RN63(又は53,03)SKL	669	637	939～1039	425～525	○	アルミ脚	固定肘	
KB-RN66(又は56,06)SKL	659	629	1096～1316	602～822	○	ハイチェア		○
KC-RN62(又は52,02)SKL	616	587	934～1049	420～535	○	樹脂脚		
KC-RN63(又は53,03)SKL	669	637	939～1039	425～525	○	アルミ脚	肘無し	
KC-RN66(又は56,06)SKL	659	629	1096～1316	602～822	○	ハイチェア		○
KD-RN60(又は50,00)SKL	630	587	932～1047	420～535		樹脂脚	可動肘	
KB-RN66(又は56,06)SKL	669	637	937～1037	425～525		アルミ脚		
KB-RN60(又は50,00)SKL	630	587	932～1047	420～535		樹脂脚		
KB-RN61(又は51,01)SKL	669	637	937～1037	425～525		アルミ脚	固定肘	
KB-RN65(又は55,05)SKL	659	629	1094～1314	602～822		ハイチェア		○
KC-RN60(又は50,00)SKL	616	587	932～1047	420～535		樹脂脚		
KC-RN61(又は51,01)SKL	669	637	937～1037	425～525		アルミ脚	肘無し	
KC-RN65(又は55,05)SKL	659	629	1094～1314	602～822		ハイチェア		○

※ウレタンキャスター仕様は、上記品番の末尾に「-UC」が付いています。

品質表示

■ 寸 法 外 形 (左記参照)
座面の高さ (左記参照)

■ 構造部材

背もたれ部：ポリプロピレン
座 部：ポリプロピレン
メカ部：金属(鋼)、ナイロン
肘かけ部：ナイロン、熱可塑性エラストマー
脚部(樹脂脚、ハイチェア)：ナイロン、金属(鋼)
脚部(アルミ脚)：金属(アルミニウム、鋼)
キャスター部：ナイロン、金属(鋼)
ポリウレタン(品番-UCのみ)
足掛けリング：金属(アルミニウム)

■ 表面加工 粉体塗装

■ 張り材 ポリエステル

■ クッション材 ウレタンフォーム

■ 取扱上の注意

●直射日光又は暖房器具などの熱を避けてください。

表示者 **プラス株式会社**
☎ 0120-432-298

7 パーツ交換の方法

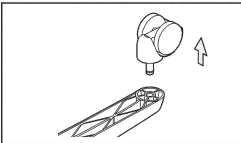
キャスターの交換

① 必要工具



マイナスドライバー(外れにくい場合に使用します)

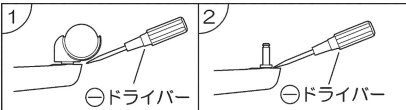
② キャスターの取外し方法



椅子を上下反対に、脚を支えながらキャスターを上方向に強く引き抜いてください。

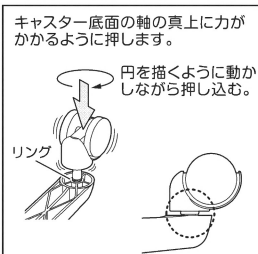
【キャスターがうまく抜けない場合】

1. 固くて外れない場合
2. 脚に軸が残ってしまった場合



いずれの場合も、マイナスドライバーなどでこじるようにしてキャスターを抜きます。

③ キャスターの取付方法



キャスターの軸を脚の穴に合わせ、軸についているリングの切れ目の部分を先に入れるようにして、小さな円を描くように動かしながら押し込む。



キャスターと脚の間に手や指を置かないようにしてください。挟んでけがをすることがありますので、十分注意してください。

<ナイロン双輪キャスターを購入された時の注意事項>

- ① Pタイルのような硬質床でナイロン双輪キャスターを使用すると、キャスターが転がりすぎて転倒して怪我をするおそれがありますので、ウレタンプレーキャスターをお選びください。
- ① 軟質塩化ビニール床でのナイロン双輪キャスターの使用は避けてください。ナイロン双輪キャスターで床面にキズ・凹みが発生することがあります。

<ウレタンキャスターを購入された時の注意事項>

- ① 軟質塩化ビニール床に含まれる可塑剤がウレタンキャスターのウレタン部を侵し、破損・色移り等の不具合が発生する可能性があります。
- ① ウレタンキャスターのウレタン部は、使用環境により大きくばらつきますが、加水分解により自然に経年劣化します。また、床面のワックス清掃時に使用される剥離剤によっても劣化が促進されますのでこまめに点検の上、早めのキャスター交換をおすすめします。

健康やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通気を十分に行うように心掛けてください。室内換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気の励行

室内が著しく高温多湿になる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

保証について

お使いの製品が取扱説明書、本記載の注意ラベル等による正常なご使用状態のもとで不具合が発生した場合、下記保証期間をご参照の上、購入店または取扱説明書に記載のお客様サービスセンターへご連絡ください。

1. 保証項目・期間

保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

対象部位	不具合内容	保証期間
外観表面特性	張地の磨耗・樹脂面・塗装面等の変色・退色	1年
機構部	座、背の調整機構部の故障、損傷 キャスター部の故障、損傷	2年
本体部	構造主体部の変形、破損、腐食等	3年

●保証期間経過後の修理については有償とさせていただきます。

2. 保証対象外

保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
・火災、天災による故障または損傷。
・改造や不当な修理またはご使用者の責任に帰すると認められる故障または損傷。

※ 保証項目は、日本国内においてのみ有効とさせていただきます。
※ この期間は、通常の状態で使用された場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使われ方をする所での保証期間ではありません。

お買い上げ年月日	年	月	日
購入店			

JOIFA標準使用期間について

JOIFA標準使用期間/注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件^(注)で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に「JOIFA標準使用期間」を設定致しました。この期間は製品の故障・保証期間とは異なります。通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には買い換えをお勧めさせていただく場合も有ります。

JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されている商品表示ラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。

(注)品目別の使用条件は、JOIFAのホームページ(<http://www.joifa.or.jp/>)をご覧ください。

※保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

本該当品目	回転椅子	JOIFA標準使用期間	8年
-------	------	-------------	----

製品の仕様に関するお問い合わせ先

■製品の仕様に関するご質問は、各製品に貼付してあります商品表示ラベルの品番・製造番号ご確認の上、ご購入店・または下記お客様サービスセンターにお寄せください。

お客様サービスセンター／ ☎ 0120-432-298

受付時間 月曜日～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00
(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く)

お見積り(商品・修理・パーツ)のご相談について

お見積りに関する相談は、商品のご購入店にお問い合わせください。なお、上記お客様サービスセンターより直接のお見積り提示・販売はしてありません。

JOIFA 331

プラス株式会社

ホームページアドレス<http://www.plus.co.jp/>

28411193版1